

# DAEN-Q NET

KAORI MATSUMOTO



ハードワークを明るい雰囲気で。レスリー・マッケンジー新HC

## Women's Rugby 女子ラグビー情報

## Women's Rugby 女子ラグビー情報

## ●新ヘッドコーチ就任。合宿実施

女子15人制日本代表情報  
2021年8月の女子ラグビーワールドカップへ出場し、1勝4敗だった女子

15人制日本代表は、今大会が終わ

つて以来、活動がなかった。

昨年11月に2021年の女子ラ

ンドカップの開催地がニュージーラ

ンドへ決まりても、サクラファイフ

ィーンの愛称で呼ばれる同チームに

動きは皆無。しかしこの1月、日本

協会は、重い腰をやっと上げた。

1月16日、同日におこなわれた日

本協会理事会後のブリーフィングで、

同代表の新しいヘッドコーチ（以下、

HCO）にレスリー・マッケンジー氏

が就任したと発表した。

HCOは女子7人制日本代表のア

シスタントコーチも務めている。し

ばらく義務、状況を見ながら15人

制へ専念するかどうか協議を進める。

2017年大会とその準備期間間

時代はHOで、ニュージーランドのクラブレベルでは、バッフルでプレーしている。

母国でのフレディ

ショコロニアビア大女

子チームHCOが本格

ガヌイ協会のアイベ

サーなどを務めてい

る。女子だけでも男子（ハリケー

ンズやワングヌヌイ代表のユース世

代）も指導した経験を持つ。

▼うおうおして待つてました！

指揮官就任は同時に、1月20日か

らは和歌山で女子15人制強化合宿

及び奈良で女子15人制強化合宿

開幕。翌21日、横河武蔵野アリーナ・スクールズ

で女子15人制強化合宿が始ま

った。女子15人制強化合宿は、

24日まで。

15人制強化合宿のメンバーには、

17年ワールドカップ時に主将を務め

たHCO齊藤奈々名を連ねた。同主

将とともに世界でスクワードを組んだ

育成プログラムが始まつた（1月

南）。

空き期間が長く、もったいない気もします」と言う南は、世界の舞台で見つけた課題を改善するため、早く次へのスタートを切りたとうずくずしていった。他国女子代表の活動を

横田「日本で世界でした。

日本で世界で競争できることにやるべきことは分かったので、自分なりにやれることはやつてしまふ」と

セブンズの練習に時間を割くこと

が多い所属チームのトレーニング。

時間を見つけたのはFW選手とス

クラムマッチに当たつた。ウエ

ートトレーニングに取り組んだり、背筋や首

回りなど、スクワードに必要な筋力を注力して鍛えた。

満員の通勤電車に揺られ、新宿のオフィスに出勤。仕事を終えて三層

での練習に参加する生活は、ついでに世界で競争する生活です」と口にする。

しかし、恵まれた環境で、応援してくれる周囲の人たちに感謝しながら、横浜FCを追う日々は自身が望んでいたものだ。世界へ向かう気力ははつとも衰えていない。

「メンバーには苦い人たちがたくさんいます。この仲間たちと一緒に世界と戦う準備をしっかりやっていかなければなりません」と世界に対する想いを語る。

また訪れたこのないラグビー王

國へ、ワールドカップメンバーとし

て

に行けたら最高だ。

これまで体脂肪を落すなど、肉

体改造も進めていた。

また訪れたこのないラグビー王

國へ、ワールドカップメンバーとし

て

に行けたら最高だ。

また訪れたこのないラグビー王

國へ、ワールドカップメンバーとし